

ふくろい 日記帳



歩 第5回 東海道どまん中ふくろい ツーデーウォーク いて健康！ふくろいのまちや自然を軽快に行こう

11月20日・21日、「東海道どまん中ふくろいツーデーウォーク」が開催され、市民をはじめ県内外から参加した約1,700人がさわやかな汗を流しました。

市と市スポーツ協会主催の健康づくりと交流を兼ねたウォーキング大会で、市役所を発着点に、原野谷川の堤防や旧東海道、神社仏閣やエコパなどのコースをウォーキング。大会は両日ともに晴天に恵まれ、参加した皆さんは、ふくろいの自然や名所を満喫しながら、それぞれのペースでウォーキングを楽しみました。



各所の「おもてなし箇所」では嬉しい差し入れも



原野谷川堤防を歩く皆さん

11月14日、メロープラザで「袋井市ふれあい夢市場」が開催されました。

産業活性化と地域のコミュニティづくりを目的に行われたもので、開催は旧浅羽町のころから数え、今回で通算30回目。地元特産品の販売や健康体験、地元企業による展示などのほか、野外ステージでは「もち投げな」ども行われ、会場は大盛況でした。



最後のもち投げは大盛り上がり

環 エコフェスタ in ふくろい 境のこと、みんなで考えよう

11月28日、「～未来へつなごう～エコフェスタinふくろい」がメロープラザで開催されました。

太陽光発電やLED照明器具、省エネ商品やリサイクルなど、環境をテーマに各企業や団体などが展示で、それぞれの取り組みを紹介。「自転車発電」や家庭からのCO2排出量を診断する「うちエコ診断」などの体験コーナー、環境保全ポスターコンクール入賞者表彰や環境クイズ&スタンプラリーも行われ、会場を訪れた皆さんは様々な体験を通して環境について知識を深めていました。



企業や団体の展示ブースでエコを考えます



省エネ型LED照明がピカ一



自転車発電に挑戦。
ライトボール(↓)は光るかな？



放水訓練で消防活動を疑似体験



レスキュー訓練に挑戦だ

消 袋井消防フェスタ 防を身近に。火災予防意識高める

11月14日、原野谷川親水公園で「袋井消防フェスタ」が行われました。

市民の火災予防に対する知識と関心を高めるとともに予防消防の実践を呼び掛け、安心して暮らせるまちづくりの実現を目的に開催されました。「めざせ日本一防火のまち」をスローガンに、消防団員や消防署員が市民に防火をPR。放水やレスキュー訓練、はしご車乗車などの体験や消防団ラッパ隊によるドリル演奏などが行われ、訪れた皆さんは、フェスタを通じ、火災予防に関する意識を高めました。



消防団ラッパ隊によるドリル演奏

看 東海アクシス看護専門学校・カリヨン祭 護学校ならではの多彩な催し

11月13日、東海アクシス看護専門学校で、同校の文化祭「カリヨン祭」が開催されました。

血圧測定や視力検査などの健康診断や車いす乗車体験など、看護師を目指す学生たちが、看護学校ならではの様々な催しや体験コーナーを設け、学校を訪れた皆さんに日ごろの学びの成果を発表しました。

なかには、乳児の人形を使った赤ちゃんのもく浴や着替えの体験教室もあり、参加者たちは、楽しみながら看護の方法や健康増進のポイントを学んでいました。



血圧測定コーナーで血圧を測ってもらう来場者

市 新たなパートナーシップのまちづくり・意見交換会 の事業のあり方について意見交換



グループごとに事業のあり方を意見交換

11月27日・28日、市の事業を市民と協働して効率的に進める方法を考える「市民との新たなパートナーシップのまちづくり・意見交換会」が総合センターで開かれました。

市民や市職員が参加し、市民農園の運営やスポーツ教室の開催、景観形成推進や多文化共生推進、自主運行バスの運営など、市の28事業を対象に、グループごとに今後の事業主体について議論。会場では、各事業への率直な意見が数多く出され、積極的な意見交換が行われました。意見交換の内容は、今後のまちづくりに活用していきます。